安心のコミュニティ

いつまでもこのまちで

高齢者の相談窓口　地域包括支援センター

地域包括支援センターでは、総合相談窓口として「認知症対策」「在宅医療・介護連携」「高齢者虐待・成年後見」「介護予防」に取り組み、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう支援します。最近では、サロンや通いの場が多く開催され、職員が赴いて健康教室や健康相談を行い、健康寿命の延伸を目指し介護予防事業として足腰しゃんしゃん教室を開催しています。いつまでも安心して暮らせるよう高齢者の皆様をサポートします。

支えあい、助けあい

地域福祉

町民一人ひとりが日常的に生活や仕事の中で、新聞が溜まっているなど「ちょっとした異変」に気づいたとき役場に連絡する「見守りネットワーク」があり、高齢者やしょうがい者、子どもたちが地域で安心した暮らしができるよう町内全体で見守り活動を行っています。

災害への備え

自主防災組織

災害はいつ起こるか分かりません。日頃からの備えが必要なことから、住民自らの防災意識を高めるため町内会や自治会が中心となって自主防災組織を設置、運営しており、町は支援を行っています。各組織ごとに避難訓練や防災キャンプに取り組んでいます。

移住して 安平町で挑戦 宿を開業　白川さん夫妻

Interview

ノースゲートインアビラ
白川さんご家族

クオリティオブライフ＝生活の質という考え方を大切にして。

▌安平町は日本でも有数の場所

東京都からの移住です。安平町は「北海道に行きたい！」と思い立てば、国内の主要空港から昼過ぎには到着できる利便性の良さが魅力。この町を拠点に道内を廻ることも出来るし、地産地消の産物にも恵まれ魅力的です。

▌おためしで現実的に！

移住前に「おためし暮らし」を利用し、安平町での生活を体験しました。その土地の気候風土を知ることで、家を建てる上でも安心して移住できました。自然との生活で、今までにない価値観に気づかされました。

▌培ってきた信頼は何にも代え難い価値があります。

今年で移住7年目となりました。人と人との繋がりが出来て、それがさらに深まっていく。培ってきた信頼は何にも代え難い価値があります。都会に暮らしていたときと比べ、全く違う価値観がそこにあります。

（この記事は2020年初版発行時のものです。）

移住支援「おためし暮らし体験」

安平町に移住を検討している方を対象に、町内での生活を体験することで移住促進に繋げるため、移住検討者の受入を行っております。